

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

自動車の運転はエコドライブで！

CO₂
削減

燃料費
節約

安全
運転

エコドライブは二酸化炭素の削減、燃料費節約、安全運転に大変効果的です。皆さんもエコドライブをいつもの習慣にしませんか。

①ふんわりアクセル

- ・発進時はアクセルをゆるやかに踏みましょう。5秒で20kmが目安です。

②加減速の少ない運転

- ・車間距離に余裕をもち、流れに乗ったらアクセルの踏み方は一定に。



③早めのアクセルオフ

- ・前方の信号をよく見ながら、停止時はエンジンプレーキを効かせましょう。「燃料カット」機能が働き、その区間の燃料消費はゼロに。

④エアコンの使用を控えめに

- ・設定温度により消費燃料は大きく違います。春や秋には窓を開けて外の空気を取り入れましょう！

⑤アイドリングストップ

- ・待ち合わせや荷物の積み降ろし時など長く停めるときには、エンジンを切りましょう。

⑥暖気運転は適切に

- ・現在のエンジンは暖機運転不要です。走行しながらウォーミングアップ。

⑦道路交通情報の活用

- ・出かける前に渋滞や道路障害等の交通情報、ルートをチェック。渋滞の少ないルートを走りましょう。

⑧タイヤの空気圧をこまめにチェック

- ・タイヤの空気圧を適正に。0.5kg/cm²の低下で3%燃費が悪化します。



⑨不要な荷物は積まずに走行

- ・不要な荷物は降ろしましょう。100kgで、3%の燃費が悪化します。

⑩駐車場所に注意

- ・路上駐車で渋滞を引き起こすと、他の車の燃費を悪化させてしまいます。

11月～2月の活動報告

《自然環境部会》2月12日（日） 自然観察会「冬の里山バードウォッチング」の巻

駿河台大学名誉教授の内田康夫先生の案内にて、天覧山から多峯主山周辺で冬鳥を観察しました。ルリビタキ、エナガ、モズ、ノスリなどが見られました。参加者は15名でした。

《地球環境部会》森のようちえん 森づくり事業協力

11月30日（水） 園内整備

12月 4日（日） 冬のイベント part1

フユイチゴ狩りやドングリの種まきを行いました。

12月21日（水） 園内整備

2月15日（水） 園内整備

2月19日（日） 冬のイベント part2

しいたけ菌の植え付けや自然観察を行いました。



《部会合同会議》

11月24日、1月26日、2月23日（いずれも木曜日の午後7時から9時まで）

天覧山谷津田再生プロジェクト、天覧山から多峯主山一帯の整備・保全の方針、新エネルギー、放射線に関すること、次年度事業計画、環境基本計画などについて話し合いがありました。

《はんのう生活祭》11月13日（日）

市役所西側駐車場で開催された「はんのう生活祭」に出展しました。市民環境会議ブースでは、活動状況の展示や生ゴミ堆肥化のPRなどを行いました。森のようちえんブースでは、ポット苗の配布や活動状況の展示を行いました。



市民環境会議ブース



緑のカーテン報告写真の展示

《エコライフ DAY2011（冬）》12月11日（日）

事業所、小・中学生や教職員のご協力により7,665人の参加があり、二酸化炭素削減量は約5.2tでした。詳細は、別紙報告書をご覧ください。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

第6回 里山復活祭 谷津田の整備を楽しもう！

「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」のイベントとして、11月23日（水）に第6回里山復活祭「谷津田の整備を楽しもう！」を開催しました。

今回は69名の方の方にご参加いただき、田んぼづくり、谷津田周辺の広葉樹林の下刈り、レンゲソウの種まきなどを行いました。作業後は、飯能吹奏楽研究会ディキシーバンドのジャズ演奏を聴きながら、炊き込みご飯と豚汁をいただきました。



田んぼづくり



広葉樹林の下刈り



昼食を調理してくださった「てんたの会」と「西川木楽会」の皆さん



レンゲソウの種まき



ジャズを演奏してくださった「飯能吹奏楽研究会ディキシーバンド」の皆さん



演奏を聴きながら皆で昼食

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

1月22日(日)

田んぼを均したり、落ち葉を集めて虫たちのすみかを作りました。参加者は13名でした。



落ち葉掻き



田ならし

2月26日(日)

田んぼの横の池作りや、マツの木の周りの落ち葉掻きをしました。参加者は16名でした。



池作り



落ち葉掻き

編集後記：弥生三月の声を聞いて、ようやく梅の見頃を迎えたようです。

今年は全国的に寒波と大雪に見舞われて、春の訪れが約1ヶ月程遅れております。この大寒波は日本だけでなく、ヨーロッパ各地でも多くの被害が発生しました。原因については諸説紛々ですが「ラニーニャ現象」の影響で偏西風が南に蛇行して、寒波が日本に及んだと言われています。更に、北極圏の海水減少が原因でもあるようです。これは「地球温暖化」がもたらす「寒冷化」という一見矛盾した現象ですが、数年前に環境映画会で上映された「デイ・アフター・トゥモロー」の恐怖が蘇り、“地球との共生”の難しさを痛感しました。

(広報委員長：伊藤知夫)